

C 協働学習 (C2)

主な学習活動

日本の食料生産の発展についての自分たちの意見を、Power Pointを用いて、グループでの分担・協働編集によってまとめ、電子黒板を使って発表する。

1 本時のねらい

これまでの学習を整理し、国内の食料生産の発展のために、自分たちができることをグループ毎にまとめた資料を、Power Pointを使って発表することができる。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

オクリンク

Microsoft Teams

こどもOffice

3 参考にしてほしいポイント

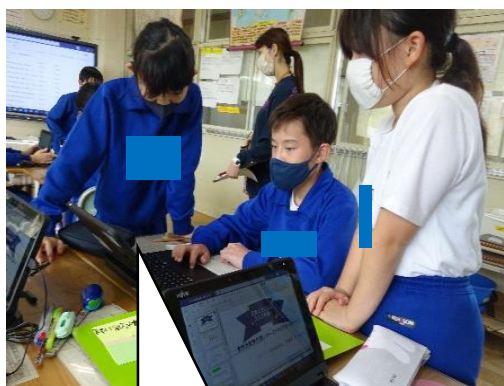
情報端末を用いて、互いの考えを視覚的に共有することにより、学習に対する意見整理を円滑に進めることができる。さらに発表を通して、学習内容の理解を深め、表現力発達力を高めることができる。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	日本の食料生産の発展についてグループ毎にまとめた意見をPowerPointを用いて発表する。	収集した情報や各自の考えを、作業内容を分担し話し合いながら、プレゼンテーション資料としてまとめることができる。さらにTeamsの共有フォルダに保存し協働で編集できるため、作業を効率的に進めることができる。

タブレット

+

電子黒板



発表前に最後の確認をしよう。ここは、文字を大きくした方が分かりやすいね。

わたしたちは、地産地消を進めることが、自給率アップにつながると考えました。

発表の感想は、オクリンクに貼り付けて、友達に送ろう！

4 活用効果

共同作業については3人程度のグルーピングが適している。アンケートの集計をExcelで行い、グラフ化しているところが良かった。今後も、まとめの新聞作りなどに活用していきたい。

各グループの発表に感想をオクリンクで送って、振り返りの際に活用することができていたり、その場では伝えきれなかった意見を伝えたりすることで、自分自身の学びの振り返りになっていた。